

# 島田市行政経営戦略に基づく行動計画

(平成 27 年度～平成 29 年度)

## 平成 28 年度取組結果の概要

平成 29 年 10 月

島田市行政経営部経営管理課

# 目 次

1. 全体の進捗状況 .....	1
2. 総括的な評価 .....	2
3. 基本方針ごとの主な取組状況 .....	3
基本方針1：市の経営方針に基づき行政運営する仕組みの構築 ..	3
基本方針2：人材育成の推進 .....	4
基本方針3：組織力の強化 .....	5
基本方針4：効率的・効果的な行政運営の推進 .....	6
基本方針5：財政の健全化 .....	7
基本方針6：市民との協働体制の確立 .....	8

## 島田市行政経営戦略に基づく行動計画【取組結果の概要】

島田市では、平成27年度から平成29年度までの3年間の行政改革を戦略的に進める指針として「島田市行政経営戦略」を策定しました。

島田市行政経営戦略に掲げる理念「人口減少社会に挑戦する経営改革」を実現するための6つの基本方針に沿った17の推進施策に基づき、個別の取組ごとに目標を定め、目標達成に向け3年間の年度ごとの取組を示した行動計画を策定し、117項目の取組を進めているところです。

※策定時の109項目に対し、平成27年度に3項目、平成28年度に5項目を追加しました。

平成28年度の取組結果の概要についてお知らせします。

### 1. 全体の進捗状況

■推進施策ごとの進捗状況は次のとおりです。

理念	基本方針	推進施策	行動計画 取組 項目数	進捗状況			
				○	△	×	—
人口減少社会に挑戦する 経営改革	1 市の経営方針に基づき 行政運営する仕組みの構築	(1)経営方針の設定	2	2			
		(2)方針を管理する仕組みづくり	2	2			
	2 人材育成の推進	(1)意識改革と意欲の喚起	5	4	1		
		(2)資質の向上と多様な人材の活用	7	7			
		(3)適切に評価する人事の仕組みづくり	1	1			
	3 組織力の強化	(1)総合計画と組織の整合	1	1			
		(2)組織内分権の推進	3	2			1
		(3)横断的行政課題への対応	8	6	2		
	4 効率的・効果的な行政 運営の推進	(1)行政評価制度の創設	3	3			
		(2)業務の標準化	1	1			
		(3)業務改善の推進	3	3			
		(4)新規事業事前評価の仕組みづくり	2	2			
	5 財政の健全化	(1)多様な収入の確保	7	6			1
		(2)公共施設マネジメントの推進	17	13	4		
		(3)効果的・効率的な財政運営	35	29	5	1	
	6 市民との協働体制の確立	(1)透明性の向上と信頼の確保	5	5			
		(2)市民協働の推進	15	11	4		
合計			117	98	16	2	1

※平成28年度の取組計画に対する進捗状況を次の記号で記載

○：計画どおり実施、△：取組をしているが計画どおりではない、×：未実施、—：計画どおり次年度からの取組となっているもの

■主な項目は次のとおりです。

進捗状況	主な項目
○：計画どおり実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・平成29年度経営方針の策定、策定方法の改善</li> <li>・新人事評価制度の正式導入</li> <li>・高度で専門的な知識を有する任期付職員の採用</li> <li>・総合計画の施策体系・目的に合致した組織づくり</li> <li>・債権管理事務の適正化</li> <li>・職員提案制度の実施</li> <li>・ふるさと寄附金記念品送付事業の記念品の随時見直し</li> <li>・ホームページへの広告掲載事業の実施</li> <li>・市民団体の活動の場の整備</li> </ul>
△：取組をしているが計画どおりではない	<ul style="list-style-type: none"> <li>・新地方公会計制度移行に向け、固定資産台帳を整備し、貸借対照表等財務諸表を作成</li> <li>・公共施設の維持管理・修繕・更新に関する取組を総合的に実施するための一連の計画の策定</li> <li>・自治基本条例制定に向け、条文を作成し、パブリックコメントを実施</li> </ul>
×：未実施	<ul style="list-style-type: none"> <li>・公の施設の使用料改訂周知</li> <li>・補助金等の適正化に関する指針に基づく見直し作業の実施、要綱等の改正</li> </ul>
－：計画どおり次年度からの取組となっているもの	<ul style="list-style-type: none"> <li>・事務能率向上と意思決定の迅速化を図るための規程の見直し</li> </ul>

## 2. 総括的な評価

- 平成28年度は、117項目の取組のうち98項目について、行動計画の工程どおりに実施しました。
- 計画のとおり実施できなかった16項目及び未実施2項目の取組については、理由を明確にし、目標達成に向けた今後の方針を定め、取組を進めていきます。
- 行政経営戦略において優先的に実践していく基礎的取組である「仕組みづくり」、「人づくり」、「組織づくり」について、市の経営方針に基づき行政運営を行う仕組みとして方針管理制度を構築し、試行運用を開始しました。また、多様な人材の活用や職員の資質の向上を図るため、高度で専門的な知識を有する法務専門官を職員として採用し、法務専門官による研修を職員に対し実施しました。さらに、債権管理の適正化を図るため、関連部署の職員で構成する債権管理委員会を新たに設置するなど課を超えて横断的に取り組みました。
- 財政の健全化を図る取組として、市公式ホームページへ広告を掲載することにより新たな財源を確保することができました。また、ふるさと寄附金記念品送付事業について、新たな記念品提供事業者の掘り起こしに努め記念品目を増やした結果、寄附金額を増額することができました。
- 新地方公会計制度移行に向けた財務諸表の作成や公共施設等総合管理計画に沿った推進計画の策定について、データ収集、調整等に時間を要したため計画より遅れが生じましたが、平成29年度中に作成及び策定することとし取組を進めていきます。また、公の施設の使用料については、受益者負担割合等を含め算定方法が定まらず、適正化を図るための基準ができなかったことにより、使用料改定の周知には至りませんでした。今後は、平成31年の消費税増税と同時期に改訂できるよう、基準の作成等の取組を進めていきます。補助金の見直しについては、平成22年度に策定した補助金等の適正化に関する指針を現状に合わせ改訂する作業を進めていきます。

### 3. 基本方針ごとの主な取組状況

#### 基本方針1：市の経営方針に基づき行政運営する仕組みの構築

推進施策(1)：経営方針の設定

推進施策(2)：方針を管理する仕組みづくり

##### 1 取組計画・実績

- 実施計画策定作業に併せた経営方針を設定するスキームの確立（行動計画No.1）

【計画】平成29年度経営方針の策定、策定方法の改善 【進捗状況】○

【実績】7月・8月の実施計画策定作業の前段で、翌年度市政運営における各部の経営方針（案）を策定し、市の経営方針作成へと作業をつなげた。10月から12月にかけて「予算編成」、「組織再編」の作業を行う中で最終的な調整を行い、「平成29年度島田市経営方針」を確定させた。

※市の経営方針を部、課に展開する仕組みとしたが、平成29年度経営方針は、暫定的に各部の経営方針を策定した後に市の経営方針を取りまとめた。

※実施計画：島田市総合計画に掲げる島田市の将来像を実現するため、今後3年間に実施する主要な事業の方針を示したもの

- 市の経営方針を展開する行政運営における目標、方策を管理し、PDCAサイクルを回す仕組みの構築（行動計画No.3）

【計画】システム設計・試行準備 【進捗状況】○

【実績】市の経営方針を部、課に展開し、課の方針に基づき職員が個人目標を設定する仕組みを方針管理制度として構築し、平成28年度から試行運用を開始した。

- 方針を管理する行政経営システムと人事評価や事務事業評価、予算などを連動させる「トータルシステム」の構築についての研究（行動計画No.4）

【計画】人事評価制度と連動した方針管理システム設計・試行準備 【進捗状況】○

【実績】人事評価制度と連動したシステムを方針管理制度として構築し、平成28年度から試行運用を開始した。

##### 2 取組結果

・市の経営方針を部、課に展開し、職員が課の方針に基づき個人目標を設定することにより、職員に経営方針を浸透させることができた。

・方針管理制度の構築により、方針の進捗及び達成の度合いを把握することができ、それらについて、点検・評価・見直しを繰り返すことで事業の効果及び効率性の向上が図られた。

## 基本方針2：人材育成の推進

推進項目(1)：意識改革と意欲の喚起

推進項目(2)：資質の向上と多様な人材の活用

推進項目(3)：適切に評価する人事の仕組みづくり

### 1 取組計画・実績

#### ●業務に対する職員の意識調査の実施（行動計画No.5）

【計画】結果を人事評価制度等に反映 【進捗状況】○

【実績】平成27年度に実施した調査において「市政運営への共感」の満足度が、他自治体と比較して低い結果であったことを踏まえ、市の経営方針が職員に浸透するよう人事評価制度と連動した方針管理制度を構築し、平成28年度から試行運用を開始した。平成28年度に職員満足度調査を実施した結果、「市政運営への共感」における満足度が48.8%となった。（平成27年度 47.8%） 回答率 92.6%（平成27年度 90.1%）

#### ●新人事評価制度の正式導入（行動計画No.6）

【計画】導入 【進捗状況】○

【実績】人事評価制度を平成28年度から正式導入した。評価シートの見直しや係長から課長までの職員153人を対象に、人事評価・評価者研修を実施した。

#### ●高度で専門的な知識を有する任期付職員の採用（行動計画No.14）

【計画】任期付職員の採用 【進捗状況】○

【実績】法務専門官、産業支援センター長の2人を採用した。

法務専門官への相談件数 113件

産業支援センターにおける相談件数 2,441件（セミナー参加者等を含む。）

#### ●リーガルマインド養成講座（法律講座）の開講（行動計画No.113）【平成28年度追加】

【計画】法律講座の開講 【進捗状況】○

【実績】法務専門官による法律講座を開催した。開催回数 15回 受講者 18人

### 2 取組結果

・職員の意欲を喚起し組織を活性化する仕組みとして、職員の能力や仕事の業績などを適切に反映させる人事評価制度を構築し、平成28年度から正式に導入した。

・人事評価制度の正しい理解を促進するとともに、正しい評価の仕方や留意点を身につけるため、人事評価・評価者研修を実施した。

・法務専門官による法律講座により、法律の実際の運用に当たり必要となる的確・柔軟な判断能力を身に付けることができ、職員の質の向上が図られた。

## 基本方針 3：組織力の強化

推進項目(1)：総合計画と組織の整合

推進項目(2)：組織内分権の推進

推進項目(3)：横断的行政課題への対応

### 1 取組計画・実績

●総合計画の施策体系・目的に合致した組織づくり（行動計画No.17）

【計画】各課とのヒアリング等を踏まえた組織再編の実施 【進捗状況】○

【実績】課題解決を目的として各課とヒアリングを実施した。平成 29 年 4 月施行の組織再編において、内陸フロンティア推進課、オリンピック・パラリンピック推進室、こども相談室、茶業振興室を設置し、土木管理課をすぐやる課へ名称変更した。

●当初予算編成における予算の枠配分についての検討（行動計画No.19）

【計画】枠配分方式を採用している団体の調査研究 【進捗状況】○

【実績】部内での要求調整方式を試行実施し、部内所属間での予算要求の調整力を調査した。

●「地域包括ケアシステム推進ビジョン」に基づく庁内横断的協議の実施（行動計画No.114）

【平成 28 年度追加】

【計画】「島田市地域包括ケアシステム推進ビジョン」の策定 【進捗状況】○

【実績】健康福祉部 5 課による包括ケア連絡会議を全 8 回、職員を対象とした地域包括ケアシステム講演会を開催した。「島田市地域包括ケアシステム推進ビジョン」を策定した。

●債権管理事務の適正化（行動計画No.115）【平成 28 年度追加】

【計画】債権管理委員会の設置 【進捗状況】○

【実績】関連する部署の職員（12 課 13 人）で組織する債権管理委員会を設置し、会議を 2 回開催した。

### 2 取組結果

・総合計画の各章の大綱及び施策の柱に沿って業務を進められるよう、また、外部環境の変化等に伴う行政課題に対応できるよう、組織を再編した。

・複雑多様化する行政課題への対応として、関連する部署の職員間で、知識や情報の共有化を図るため会議を開催するなど課を超えて横断的に取り組んだ。

## 基本方針4：効率的・効果的な行政運営の推進

- 推進項目(1)：行政評価制度の創設
- 推進項目(2)：業務の標準化
- 推進項目(3)：業務改善の推進
- 推進項目(4)：新規事業事前評価の仕組みづくり

### 1 取組計画・実績

●実施計画の掲載事業ごとに成果目標値を設定、第2次総合計画（平成30年度～平成37年度）における新しい評価項目、指標について検討（行動計画No.26）

【計画】次期総合計画策定作業における成果目標の設定 【進捗状況】○

【実績】第2次総合計画の策定作業の中で、実施が予定される事業の目的・効果を見える化する「ロジックモデル」を作成し、成果指標「めざそう値」の設定につなげた。

※ロジックモデル：政策の計画段階において、効果を測定する指標を設定するに当たり、「資源の投入（インプット）」から「結果（アウトプット）」を経て「成果（アウトカム）」に至るまでの論理的過程（ロジック）を可視化し、その道筋を表にしたもの

●実質的なマニュアルの整備により、体制の強化を図る。（行動計画No.29）

【計画】マニュアルの見直し、改訂、追加（支所） 【進捗状況】○

【実績】マニュアルを随時最新のものに更新した。支所間における連絡調整会議を定期的に開催した。

●職員の改善意識を促し、業務改善を推進する。（行動計画No.30）

【計画】職員提案制度の実施 【進捗状況】○

【実績】職員提案審査の一環として職員投票を行った。優れた提案について、表彰、事例発表を行った。最優秀賞を授賞したアイデア提案「おおり前交差点の本庁舎への出入口の改善」について、平成29年度実現に向け取組を進めた。

提案件数 123件（平成27年度 362件）

●新規事業を開始する際に、活動目標や成果指標を設定し、事前に効果予測を行うことで実施の可否を判断する「事前評価」の仕組みの構築（行動計画No.33）

【計画】評価システム研究 【進捗状況】○

【実績】通年で評価制度の研究を行った。12月には総務省主催の政策評価研修に参加した。

### 2 取組結果

- ・事業に成果目標を設定することにより、職員が事業の目的、効果を意識するようになった。
- ・マニュアルの随時更新や支所間の連絡を密にし、事務処理方法や情報を共有化することにより、均質な住民サービスの提供が図られた。
- ・職員提案において職員投票・表彰・事例発表を行うことにより、提案内容の共有化が図られ、業務改善意識が高まった。



## 基本方針5：財政の健全化

- 推進項目(1)：多様な収入の確保
- 推進項目(2)：公共施設マネジメントの推進
- 推進項目(3)：効果的・効率的な財政運営

### 1 取組計画・実績

- ふるさと寄附金記念品送付事業（行動計画No.36）  
【計画】業者への業務委託、記念品の随時見直し、対外的な島田 PR 推進 【進捗状況】○  
【実績】記念品提供事業者の掘り起こしを行い、記念品の種類を拡大させ、寄附金額を増額させる取組を進めた。  
寄附金額：93,949 千円（平成 27 年度 25,303 千円）  
寄附件数：2,750 件（平成 27 年度 1,524 件） 記念品の種類：228 種（平成 27 年度 75 種）
- ホームページへの広告掲載事業の実施（行動計画No.111）【平成 27 年度追加】  
【計画】事業実施 【進捗状況】○  
【実績】島田市公式ホームページに 12 の広告枠を設け、広告代理店と契約を行い、市内企業をはじめとしたバナー広告を掲載し、670,680 円の広告収入があった。
- 公の施設の使用料における受益者負担の適正化を図る。（行動計画No.38）  
【計画】使用料改定周知期間 【進捗状況】×  
【実績】「減免制度の統一的な基準案」を作成した。公の施設の使用に関する現状や課題について、関係課意見交換会を開催した。  
【理由】固定資産台帳の整備及び使用料算定方法の検討に時間を要し、使用料の適正化を図る基準が作成できず、使用料改定周知まで至らなかった。  
【今後の方針】平成 31 年の消費税増税と同時期に使用料の改定ができるよう、減免の取扱いを含め使用料の基準を作成する。
- 老朽化が進行する公共施設の維持管理・修繕・更新に関する取組を総合的に実施するための一連の計画を策定する。（行動計画No.41）  
【計画】「公共施設等総合管理計画」及び「推進計画」を策定 【進捗状況】△  
【実績】推進計画（適正化推進プラン）の基礎データの収集を進めたが、策定に至らなかった。  
【理由】公共建築物の劣化状況調査結果の取りまとめ及び計画的保全サイクルに基づく中長期的な保全方針の整理に時間を要したため。  
【今後の方針】施設評価に必要なデータの分析を進め、平成 29 年度末にかけて調査資料の整った施設類型から「適正化推進プラン」を順次策定・公表する。
- インセンティブ予算制度実施（行動計画No.112）【平成 27 年度追加】  
【計画】平成 28 年度執行状況に応じ平成 29 年度予算へ配分決定 【進捗状況】○  
【実績】平成 29 年度予算へ配分決定 6 件（5 課） インセンティブ付与額：2,806 千円  
（平成 28 年度予算へ配分決定 8 件（6 課） インセンティブ付与額：3,149 千円）

### 2 取組結果

- ・新たな記念品提供事業者の掘り起こしに努めた結果、ふるさと寄附金額が増額し歳入確保が図られた。
- ・市公式ホームページへ広告を掲載することにより、市が保有する資産を有効活用し新たな財源を確保することができた。
- ・インセンティブ予算制度を実施することにより、職員の経営意識を高めることができた。

## 基本方針6：市民との協働体制の確立

推進項目(1)：透明性の向上と信頼の確保

推進項目(2)：市民協働の推進

### 1 取組計画・実績

●島田市附属機関等の会議の公開・会議録の公表（行動計画No.92）

【計画】制度の周知、事務改善【進捗状況】○

【実績】附属機関の会議の公開と会議録の公表について実施した。

会議数：40件（平成27年度 42件） 公表件数：101件（平成27年度 121件）

●個人番号カードを利用したコンビニにおける証明書交付の実施（行動計画No.94）

【計画】印鑑条例の改正、各種申請、契約等事業開始【進捗状況】○

【実績】印鑑条例、財務規則を改正し、平成29年1月6日からコンビニ交付を開始した。

交付件数：251件

●自治基本条例を制定、適正な運用（行動計画No.96）

【計画】条文の作成、パブリック・コメント【進捗状況】△

【実績】市民会議を5回、自治基本条例制定委員会を2回開催した。条例素案を作成し一般に公開するとともに、条例の必要性に関し市民及び市職員の意識調査を実施した。

【理由】条例を制定する過程において、新たな取組として、市民意識調査を活用し、「市民協働に関する考え方」及び「条例（ルール化）の必要性に関する意見」を聴取する手続きを実施したため。

【今後の方針】市民等、議会、行政による協働のまちづくりの実現を目指し、条例素案に関するパブリック・コメントを実施する。

●30歳の同窓会実施事業（行動計画No.99）

【計画】事業実施【進捗状況】○

【実績】市内の中学校を卒業した30歳の者を対象とした同窓会を開催した。

開催日：平成29年2月4日 会場：大井神社 宮美殿 参加者数：52人

●移動市長室の実施（行動計画No.102）

【計画】コミュニティ委員会単位、小学校区単位での実施【進捗状況】○

【実績】平成27年度から、実施単位をより細かな自治会単位とし、自治会を市長が訪問し意見交換を行う「車座トーク」を開始し、平成28年度中に全ての自治会との意見交換を完了した。

●市民団体の活動の場の整備（行動計画No.104）

【計画】運用指針の策定、運用管理団体の選定【進捗状況】○

【実績】地域交流センター「歩歩路」内の第6会議室を市民活動の拠点とする「市民活動室」として開所した。開所日：平成28年5月8日 市民活動団体登録数：86団体

### 2 取組結果

・行政の透明性の向上及び市民の行政への参画を促すため、積極的な情報提供や市民会議の開催、公聴活動を行った。

・若者同士がつながる場の提供や市民が主体的にまちづくりに関わる活動ができる拠点を整備した。